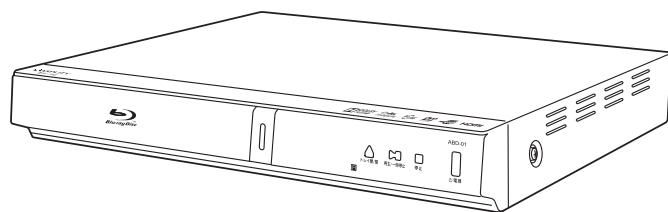


ブルーレイプレーヤー
ABD-01

取扱説明書



はじめに

こんなことが
できます

準備する

再生する

設定を
変更する

困ったときは

仕様

ごあいさつ

お買い上げいただき、ありがとうございます。
本取扱説明書をよくお読みのうえ、安全にお使いください。
本書は大切に保管してください。

Scubism

株式会社エスキュービズム・エレクトリック

お客様相談窓口

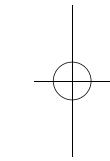
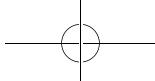
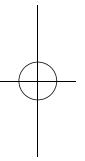
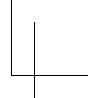
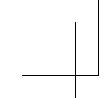
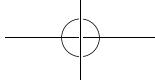
048-658-5635

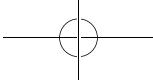
受付時間

月～金 10:00～17:00
(土日祝除く)

ABD-01-01

Scubism
Electric





もくじ

はじめに

安全上のご注意.....	3
使用上のお願い.....	8
付属品一覧.....	9

こんなことができます

再生できるディスク・メディア.....	10
再生できるディスク・メディア	10
BD / DVD パッケージの表示.....	11

準備する

各部の名称.....	12
本体前面.....	12
本体背面.....	12
リモコン.....	13
接続	14
接続する前に	14
テレビとの接続	14
電源を接続する	18
電源を入れる	19
電源を切る.....	19
乾電池使用時の注意.....	19
リモコンについて	20
電池の入れ方	20
リモコンの使い方	20

再生する

基本的な操作.....	21
ディスクの挿入と再生.....	21
再生.....	22
一時停止.....	22
停止.....	23
チャプター（トラック）のスキップ	23
早送り.....	24
巻戻し.....	24
スロー再生.....	25
音量の調節.....	25
消音.....	26
再生情報の表示	27
BD / DVD の操作.....	28
音声の切り換え	28
音声の切り換え（第2音声）.....	28
字幕の切り換え	29
ポップアップメニューを使う	29
サブメニューを使う	30
メニュー画面へ移動	30
タイトルサーチ・チャプターサーチ	31
くり返し再生	32
A-B 間くり返し再生	32
アングルの切り換え	33
ピクチャ・イン・ピクチャ（第2映像）使う	33
解像度の切り換え	34
カラーボタンを使う	34
CD の操作.....	35
トラック番号を指定して再生	35
くり返し再生	35
A-B 間くり返し再生	36
トラックサーチ・時間サーチ	37

外部メディアを再生する	38
再生できるファイル	38
再生	38
再生リストの作成	40
USBメモリーの取り外し	41
BD-LIVE 操作	42
BD-LIVEについて	42
BD-LIVEの準備	42
BD-Liveを使った	
インターネットアクセス	43

設定を変更する

基本設定	44
システム	45
言語	46
再生	47
視聴制限	47
ネットワーク	47
映像設定	49
映像	49
映像処理	50
音声設定・システム情報	51
音声出力	51
システム情報	51

困ったときは..... 52

仕様 54 |

保証について

保証書

保証期間中に万一、故障が発生した場合は、弊社サポートセンターへ保証書を添えてお問い合わせください。保証書は再発行をいたしませんので、紛失などのないよう大切に保管してください。保証書は保証規定に基づき、本製品に対して保証をおこなうことを目的としており、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証書は日本国内でのみ有効です。

保証規定

1. 保証対象
 - ・保証期間内に取扱説明書および本体ラベル等に従った正常な使用で故障した場合に無償で交換、修理させていただきます。
 - ・消耗品および添付品は保証の対象外になります。
2. 保証期間であっても以下の場合には保証の対象外になります。
 - イ) 保証書に記入漏れのある場合
 - ロ) 使用上の誤り(取扱説明書に反した使用)による故障、損傷
 - ハ) お取り扱いの不注意(落下、衝撃、機器内部に水、異物などが流入など)、手入れの不備(かび、腐食、変色、ちり、ほこりなど)、長期使用での消耗による故障、損傷
 - 二) 火災、地震、水害、落雷などの天災や天変地異、ガス害や塩害などの公害や異常電圧などによる故障、損傷
 - ホ) 分解、改造、弊社以外での修理による故障、損傷
 - ヘ) 一般用途以外での用途(業務用の過度な連続使用など)、環境(温度、湿度、振動など)による故障、損傷
 - ト) 自然摩耗および自然劣化により消耗部品が消耗し取り換えが必要な場合
 - チ) その他、保証が認められない事由が発覚した場合

免責事項

- ・弊社が関与しない修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、ご送付の際の送料や諸経費はお客様のご負担となります。
- ・本製品の故障に起因する損失や直接、間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- 保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

お買い上げ年月日		保証期間
年　月　日		お買い上げから1年
品番	ABD-01	
お名前	フリガナ	
ご住所	フリガナ	
	〒	
お買い上げ店	TEL () -	

仕様

仕様概要	
対応メディア	BD-ROM/-R/-RE、DVD-ROM/DVD ± R DL/DVD ± RW、CD-ROM/-R/-RW、USB メモリー
対応フォーマット	BDMV、BDAV、DVD Video、DVD-VR/CPRM、AVCHD、CD-DA、AVI、MPEG、MP3、WMA、JPEG
信号方式	NTSC
HDMI 映像 / 音声端子	HDMI 端子 (Ver1.3) × 1 出力解像度：480i、480p、720p、1080i、1080p
出力端子	映像 コンポーネント映像端子 (Y/Pb/Pr) × 1 アナログ映像端子 × 1
	音声 光デジタル音声端子 × 1、同軸デジタル音声端子 × 1 アナログ音声端子 (左右) × 1
USB メモリーポート	USB1.1/2.0 (対応メモリー容量 最大 32GB) × 1
LAN ポート	1ポート
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	20W
待機電力	≤ 1W
動作保証温度	5 ~ 35°C (結露無きこと)
本体サイズ	約 300 (幅) × 237 (奥行き) × 50 (高さ) mm ※突出部除く
本体重量	約 1.46 kg
付属品	リモコン × 1、AV ケーブル × 1、HDMI ケーブル × 1、取扱説明書 (保証書含む) × 1

※リモコン用電池（単4形乾電池2本）は同梱されていません。別途お買い求めください。

※本製品は改善、改良のために仕様および外観、機能が予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※本製品は日本国内専用です。国外では使用しないでください。

※この製品は BDXL 規格のディスクを再生することはできません。

安全上のご注意

この度は弊社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

本製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる方や周囲の人への危険と物的損害を未然に防ぐために、重要な事項を記載しています。本製品をお使いの前に、次の内容をよく理解して本文をお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください

 **警告** この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、死亡または重傷を負う危険性があることを示します。

 **注意** この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、傷害または物的損害が発生する危険性があることを示します。

 禁止事項を示します。

 ご確認いただきたい情報を示します。

 **警告** 故障の発生や異常が感じられるときはすぐに使用を中止してください

 電源プラグを抜く

- ・煙が出ていたり、変なにおいがするとき。
⇒すぐに電源プラグを抜き、煙が出なくなるのを確認してから、弊社サポートセンターにご連絡ください。
- ・本体の内部に水や異物が入ったとき。
- ・落としたり、外装が破損したとき。

 修理・分解・改造はしないでください

 分解禁止

- ・感電の原因になります。
⇒修理や点検は、弊社サポートセンターにご連絡ください。

⚠ 警告	
 禁止	下記場所での設置・使用はしないでください <ul style="list-style-type: none"> 火災・感電の原因になります。 1. 湿度の高い場所・ぬれた場所 <p>⇒浴室・プールまたは加湿器の近くなどの使用は避けてください。</p> 2. 温度の高い場所・温度変化の大きい場所 <p>⇒直射日光が当たる場所、暖房・冷房の近く、調理器具の近くなどの設置・使用は避けてください。 ⇒車内に放置しないでください。</p> 3. ほこりの多い場所 <p>⇒工場・作業場、また毛足の長いじゅうたんの上などの使用にはご注意ください。</p> 4. 電磁波や強い磁気を発する機器等の近く <p>⇒電子レンジや音響スピーカーの近くは避けてください。</p> 5. 閉めきった狭い空間 <p>⇒ガラス棚の中などで閉めきったまま使用することは避けてください。 ⇒布などをかぶせて使用しないでください。</p>
 禁止	電源コードがねじれていたり、損傷したまでの使用はしないでください <ul style="list-style-type: none"> 火災の原因になります。
 禁止	電源コードを束ねたまでの使用はしないでください <ul style="list-style-type: none"> 火災の原因になります。
 禁止	タコ足配線はしないでください <ul style="list-style-type: none"> 火災・感電・故障の原因になります。 ⇒接続する前に、傷などがないか電源コード全体を点検してください。 ⇒接続する前に、電源コードは伸ばして使用してください。 ⇒電源コードに傷などがあったときは、弊社サポートセンターにご連絡ください。 ⇒電源コードを接続したあと、ねじれている箇所はないか、イスの足などで圧迫されていないか確認してください。 ⇒配線・配電は、容量に合ったものを使用してください。

症状	考えられる原因・確認事項
再生中に操作できない	ディスクによっては、一部の操作が禁止されている場合があります。ディスクの説明書を確認してください。
本機がリモコンの操作に反応しない	リモコンの電池が切れていませんか？ 新しい電池に交換してみてください。 リモコンの発信部と本体前面の受光部の間に、信号を遮るものがないよう注意してください。 電池の+と-が正しく入れられているか、確認してください。
設定画面で選べない項目がある	一部の項目はディスクの再生を完全に停止した状態でないと設定できません。 停止ボタン □ を2回押してディスクの再生を停止してから設定画面を表示させてください。
ネットワークに接続できない	ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ルーター、またはモデムとの接続を確認してください。 ネットワークの設定が正しいか確認してください。
BD-LIVE 機能が使えない	外部メモリーを使用する場合、FAT32 形式でフォーマットされたUSB メモリーを使用してください。NTFS 形式でフォーマットされたものはご使用になれません。 外部メモリーを使用する場合、USB メモリーが本体背面のUSB ポートに正しく挿入されているか、確認してください。
操作を連続してできないときがある	ひとつの操作を処理している間は、次の操作に移るまでに時間がかかる場合があります。
ディスクの読み込み中に設定画面が表示される	ディスクの読み込みに失敗すると「不明ディスク」の表示とともに設定画面が表示されます。 設定を見直していただくか、設定画面を終了してディスク面に傷や汚れなどがないか確認後に、もう一度ディスクの読み込みをお試しください。
ディスクトレイを閉じてもディスクの読み込みが始まらない	ディスクトレイを開けてから、数秒ほど間をおいて閉じてください。

困ったときは

故障かな?と思ったときは、下記の項目をもう一度チェックしてください。また、一度本体の電源スイッチを OFFにしてから、再度起動してみてください。それでも正常に作動しない場合は、弊社サポートセンターにご連絡ください。

(各項目の詳細は、この説明書の対応する項をお読みください)

症状	考えられる原因・確認事項
電源が入らない	電源ケーブルのプラグがコンセントに正しく差し込まれているか、確認してください。
	リモコンの電池が消耗していないか、確認してください。
再生ができない	本機やディスクに結露が発生している可能性があります。 電源プラグを抜いて、本機の温度が室温と同じになり結露した水分が蒸発するまで、しばらく使用しないでください。
	再生できるディスクかどうか、確認してください。
	ディスクに傷や汚れがないことをご確認ください。
	ディスクの表裏を逆にセットしていませんか? 印刷のある面を上にして、ディスクトレイにセットしてください。
	DVD ± R/RW/R ディスクの場合、ファイナライズされていないと再生できません。ファイナライズの方法は、録画した機器の取扱説明書をご確認ください。
	再生するディスクのリージョンコードを確認してください。 リージョンコードの合わないディスクは再生できません。
	ディスク固有の問題の可能性があります。他のディスクが再生できるか試してみてください。
映像が乱れる、出ない	ビデオデッキを経由してテレビに接続すると、コピーガード信号により映像が乱れることがあります。本機とテレビは直接接続してください。
	本機の出力端子と、接続している機器の入力端子が正しく接続されていることをご確認ください。
音声が出ない	本機が消音（ミュート）になっていないか、確認してください。 (リモコンの消音ボタン (消音) を押してみてください。)
	音量がゼロになっていないか確認してください。
	「一時停止」や「早送り / 巻戻し」の際には、音声は出力されません。

困ったときは

警告



確認

電源プラグの周辺はきれいにしてご使用ください

- 火災の原因になります。
⇒電源プラグとその周り・電源コンセントにはこりなどが付いていたら掃除などをして取り除いてください。



禁止

本製品が水にぬれることは避けてください

ぬれた手で触れないでください

- 感電の原因になります。
⇒雨天時、降雪時、水辺での使用を避けてください。
⇒飲み物などにお気をつけください。
⇒お手入れにはよく絞った雑巾などで軽くふき、液体や霧状の洗浄剤は使用しないでください。



禁止

雷が発生しているときは、本体・電源コード・AV 接続ケーブルに触れないでください

- 感電の原因になります。



禁止

本製品のスロットや内部にものを差し込まないでください

- 火災・感電・故障の原因になります。
⇒ドライバー、クリップなどを差し込むのはおやめください。



確認

本製品をご使用の前に、本製品のリモコンで他製品が誤動作を起こさないことを確認してください

- 火災・故障の原因になります。
⇒とくに暖房装置などにご注意ください。



禁止

本製品の内部をのぞかないでください

- 視力障害の原因になるおそれがあります。
⇒本製品のピックアップレンズにはレーザーを使用しています。

はじめに

! 注意	
 禁止	変形したディスクは使用しないでください ・けが・故障の原因になります。
 禁止	出入り口・通路等で使用しないでください ・けが・故障の原因になります。
 禁止	振動の多い場所・不安定な場所では使用しないでください ・故障の原因になります。
 禁止	上にものを置かないでください ・故障の原因になります。
 禁止	液晶画面を長時間連続して見ないでください ・視力低下の原因になります。
 禁止	本製品に磁気カード（クレジットカード等）を近づけないでください ・磁気カードが使用できなくなるおそれがあります。
 禁止	液晶画面を強く押したり、衝撃を与えないでください ・故障・損傷の原因になります。
 禁止	コード類はお子様が触れないようご注意ください ・目を突くなどの思わぬ事故の原因になります。
 電源プラグ を抜く	本製品を1ヵ月以上使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いておいてください ・火災の原因になります。
 電源プラグ を抜く	電源コードを抜くときは、プラグを持って抜いてください ・コードを持って抜くと損傷の原因になります。

音声設定・システム情報

音声出力

項目	説明
SPDIF	接続されたオーディオ機器に合わせて、光デジタル音声端子から出力される音声の方式を設定します。 ・ビットストリーム デジタル音声信号がそのまま出力されます。 ・PCM デジタル音声信号がPCM(2ch)の音声信号に変換されて出力されます。 ・再エンコード(BDディスクのみ) セカンダリーオーディオをミックスしたビットストリームで出力されます。
HDMI	接続されたオーディオ機器に合わせて、HDMI音声端子から出力される音声の方式を設定します。 ・ビットストリーム デジタル音声信号がそのまま出力されます。 ・PCM デジタル音声信号がPCM(2ch)の音声信号に変換されて出力されます。 ・再エンコード(BDディスクのみ) セカンダリーオーディオをミックスしたビットストリームで出力されます。

システム情報

ファームウェアのバージョン、MACアドレスが表示されます。

映像処理

項目	説明
画質調整	以下の項目の画質を調整します。 <ul style="list-style-type: none">明るさコントラスト色合い色の濃さ 方向ボタン▲/▼で項目を選択し、方向ボタン◀/▶で調整します。

設定を変更する

注意



ご使用の際は、音量を小さくしてから電源を入れてください

- 突然大きな音量が出ると聴覚障害の原因になります。



持ち運ぶときは次のことを守ってください

- 電源や他の接続ケーブルなどをすべて取り外してください。
- ディスク、外部メディアをすべて取り外してください。

はじめに

使用上のお願い

- 本製品にあいている放熱用の通気孔をふさがないでください。
- 本製品の使用中に、近くにあるテレビ・ラジオ・ビデオ等の機器に、画像や音声の乱れなどの悪影響が出ることがあります。その場合は離してご使用ください。
- 殺虫剤や整髪料、その他揮発性の溶剤などをかけないでください。お手入れの場合も、アルコール・シンナー・ベンジン等の溶剤は使用しないでください。
- ゴム製品やビニール製品を長時間接触させないでください。
- 長時間ご使用になると本体が熱くなることがあります、故障ではありません。
- ご使用にならないときは、本体電源をOFFにし、電源を取り外し、ディスク・USBメモリーを取り外しておいてください。
- 本製品は日本国内専用です。国外では使用しないでください。

はじめに

■ 結露に関するご注意

次のような場合には、本製品内部に水滴が生じる（結露する）可能性があります。

- 冷たい場所にあった本製品を、暖かい場所に移動したとき
- 室温が急に上がった、または下がったとき
- エアコンなどの冷風が、直接本製品にあたっているとき
- 湿度の高い場所で使用したとき

結露は、本製品やディスクを傷める原因となります。結露がおきそうな場合は本製品をすぐに使用せず、2~3時間放置した後でご使用ください。

■ 免責事項に関するご注意

次のような場合、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- 自然災害、弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故によって生じた損害
- お客様の故意または過失、誤用、その他通常でない条件下で使用したことによって生じた損害
- 取扱説明書に記載された内容を守らないことによって生じた損害
- 取扱説明書に記載されていない接続機器、部品、メディア、ソフトウェアを使用したことによって生じた損害
- 本製品の使用または使用不能によって生じた不利益または損害（事業利益の損失、事業の中止など）

映像設定

映像

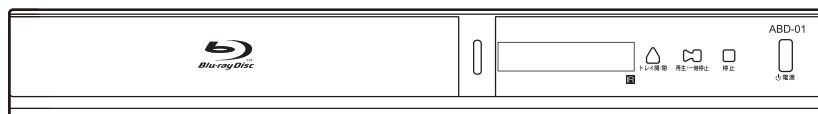
項目	説明
表示サイズ	<ul style="list-style-type: none">16:9 フル ワイドサイズの画面です。4:3 画面の映像は画面全体に引き延ばして表示します。16:9 通常 ワイドサイズの画面です。4:3 画面の映像は左右に黒い帯が出ます。4:3 パンスキャン 従来サイズの画面です。ワイド画面の映像は一部分をカットして、画面全体に表示します。4:3 レターボックス 従来サイズの画面です。ワイド画面の映像は上下に黒い帯が出ます。
出力解像度	<p>本機から出力する映像の解像度を設定します。 ※ HDMI ケーブルを使用して接続するときは、出力解像度を接続する機器に合わせて設定してください。 ※ 表示がおかしいときは、手動で出力解像度を設定してください。 ※ AV ケーブルでの接続時は出力解像度を 480i に設定してください。 ※ リモコンの解像度ボタン  でも変更できます。</p>
HDMI 1080p 24Hz	<p>BD 再生時に HDMI 映像出力を 1080p 24Hz の方式で出力します。 お使いのテレビに合わせて設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none">オン 1080p 24Hz で収録されている BD の映像をそのまま出力します。オフ 通常の方式で映像を出力します。

設定を変更する

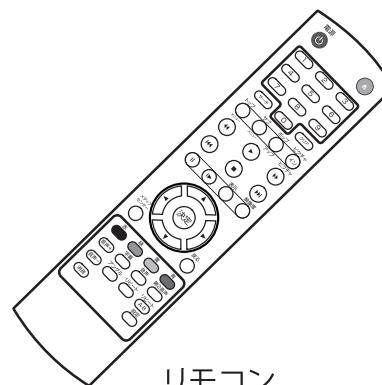
付属品一覧

IP アドレス設定	<ul style="list-style-type: none"> 自動 自動的にネットワーク接続を設定します。自動で設定されない場合は「手動」を選択してください。 手動 「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイ」、「DNS1、2」を設定します。 <p>入力方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 方向ボタン◀/▶で、入力する項目を選びます。 数字ボタンで数字を入力します。 内容を消去するには、方向ボタン▼を数回押します。 すべての入力が終わるまで、手順1・2をくり返します。 すべての入力が終わったら決定ボタン(決定)を押し、入力した内容を保存します。 <p>※入力が完了したら、「接続テスト」の項目を選んでネットワークに接続できるかテストしてください。</p>
BD-LIVE 接続	<p>BD-LIVE によるインターネット接続を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 許可 挿入されたディスクが、すべての BD-LIVE のインターネットサイトのコンテンツにアクセスするのを許可します。 部分的に許可 挿入されたディスクが、有効なオンライン証明書のある BD-LIVE ウェブサイトのコンテンツをダウンロードするときのみアクセスを許可します。 禁止 挿入されたディスクが、インターネットで BD-LIVE コンテンツにアクセスするのを禁止します。
プロキシ設定	プロキシを設定します。有効を選ぶと、プロキシホスト、プロキシポートの設定ができます。

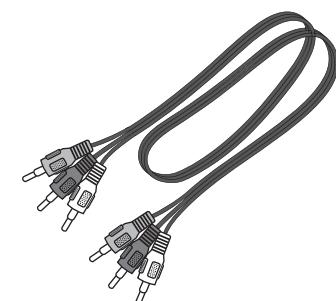
本製品をご使用いただく前に、以下の内容物がすべてそろっていることをご確認ください。



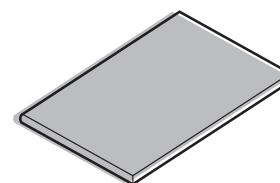
本体



リモコン



AVケーブル



取扱説明書
(保証書含む)



HDMIケーブル

はじめに

設定を変更する

※ リモコン用電池（単4形乾電池2本）は同梱されていません。別途お買い求めください。

再生できるディスク・メディア

再生できるディスク・メディア

本製品では、以下のディスク・メディアが再生できます。

ディスク名称、メディア名称	内容
BD 	映画などの市販ソフト
BD-R/RE	地上デジタル放送などを録画したディスク
DVD ビデオ 	映画などの市販ソフト
DVD ± R/RW、CPRM ^{※1}	地上波デジタル放送などを録画したディスク
音楽 CD ^{※2} 	音楽などの市販のソフト
CD-R/RW	音楽 CD 形式のディスク、またはデータディスク
USB メモリー	パソコンなどで保存した写真や音楽、動画ファイル

こんなことができます

※1 ファイナライズ処理をおこなわないと再生できません。詳しくはディスクに記録をおこなった DVD / CD レコーダーやパソコンの取扱説明書をご覧ください。

※2 コンパクトディスク (CD) 規格に準拠していない、コピーコントロール CD (CCCD) などのディスクは、本製品で再生できない場合があります。

- 上記のディスク・メディアであっても、本機との相性、データの作り方によっては再生できない場合があります。
- ブルーレイディスクは開発途上の新しいフォーマットです。すべてのディスクにおいて互換性が確認されていないことをご了承ください。
- 地上デジタル放送を録画した BD/DVD については、相性により再生できない場合があります。
- 最新の映画 BD/DVD 等の市販ディスクについては、高度な処理を要求するものがあり一部再生できないものがありますのでご了承ください。
- 本製品は AVCHD 規格に対応していますが、作成された全てのメディアでの動作は保証いたしかねます。

再生

項目	説明
アングルマーク	オンになると、ディスクがアングル切り換えに対応している場合、切り替え可能な場面で画面上にアングルマークを表示します。
PIP マーク	オンになると、ディスクが第 2 映像 (ピクチャ・イン・ピクチャ) に対応している場合、切り替え可能な場面で画面上に PIP マークを表示します。
第2音声マーク	オンになると、ディスクが第 2 音声 (セカンダリーオーディオ) に対応している場合、切り替え可能な場面で画面上に第 2 音声マークを表示します。
ラストメモリー	オンになると、ラストメモリーが設定され、ディスクを取り出しても次に再生したときに続きから再生されます。ディスクによってはラストメモリー機能が働かない場合があります。

視聴制限

項目	説明
パスワード変更	視聴年齢メニューの操作に必要なパスワードを変更します。初期設定値は「0000」です。一度変更すると、初期設定値の「0000」は使用できなくなりますのでご注意ください。
視聴年齢	お子様に見せたくないソフトの再生を制限するレベルを設定します。(ペアレンタルコントロール対応の BD / DVD のみ) ※設定を変更するには、パスワードを入力してください。
国名コード	お住まいの国 / 地域に合った内容を再生できるように設定します。 ※設定を変更するには、パスワードを入力してください。

ネットワーク

項目	説明
インターネット接続	インターネットへの接続を有効、または無効に設定します。
情報	IP アドレスやサブネットマスクなど、現在設定しているネットワーク情報を表示します。
接続テスト	インターネットへの接続状態をテストします。

アップデート	4. 「更新しています...」と表示され、ファームウェアが更新されます。表示が消えるまでお待ちください。 5. 「更新に成功しました。5秒後に再起動します。」と表示され、本製品は自動的に再起動されます。 6. 「更新データはありません。アップデートを終了してください。」と表示された場合は、前へボタン (◀) を押して中止した後、ファイルやアップデートの準備に間違いがないかも一度確認してください。 ※アップデート処理には数分間お待ちいただく場合があります。
BUDA	BD-LIVE 機能を利用するには、1GB 以上の空き容量がある外部メモリー (USB メモリー) を本機に接続します。外部メモリーには、自動的に BUDA という名前のフォルダが作られます。 ■ BUDA 情報 BUDA フォルダの空き容量を表示します。「Format」を選ぶと、BUDA フォルダの内容を消去します。消去したデータは復元できません。 ■ BUDA 設定 本製品では USB メモリー以外は選択できません。

言語

設定を変更する

項目	説明
表示言語	画面表示の言語を選択します。 英語または日本語から選択できます。
メニュー	ディスクメニューの表示言語を選択できます。
音声	ディスクに複数の音声が記録されている場合は、希望の音声を選択できます。
字幕	ディスクに複数の言語が記録されている場合は、希望の字幕を選択できます。

※ディスクによっては設定通りに動作しない場合があります。

BD / DVD パッケージの表示

BD / DVD ディスクやパッケージには、下表のようなマークが表示されています。

マーク	名称	意味
	リージョンコード	BD の再生可能地域を表しています。 本製品ではリージョンコードが「A」または「ALL REGION」と表記されているディスクが再生可能です。
	リージョンコード	DVD の再生可能地域を表しています。 本製品ではリージョンコードが「2」または「ALL」と表記されているディスクが再生可能です。
	字幕	BD / DVD に収録されている字幕の数を表しています。リモコンの字幕切り替えボタン、または DVD のメニュー画面で字幕を切り換えることができます。
	音声	BD / DVD に収録されている音声トラックの数を表しています。リモコンの音声切り替えボタン、または DVD のメニュー画面で音声を切り換えることができます。
	マルチアングル	BD / DVD に収録されているアングルの数を表しています。複数のアングルが収録されている場面では、リモコンのアングルボタンでアングルを切り換えることができます。
	画面アスペクト	BD / DVD に収録されている映像のアスペクト比 (画面の横と縦の比) を表しています。接続するテレビの種類にあわせて設定することができます。

リージョンコードについて

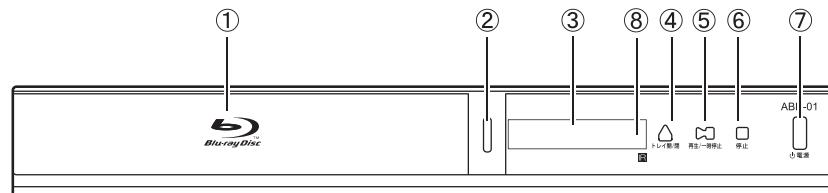
本製品はリージョンコード「A」または「ALL REGION」の BD、リージョンコード「2」または「ALL」の DVD に対応するよう設計されています。

リージョンコードが異なると、その BD / DVD は再生することができません。

上記のマークが BD / DVD のパッケージ裏面に記載されていることを確かめください。

各部の名称

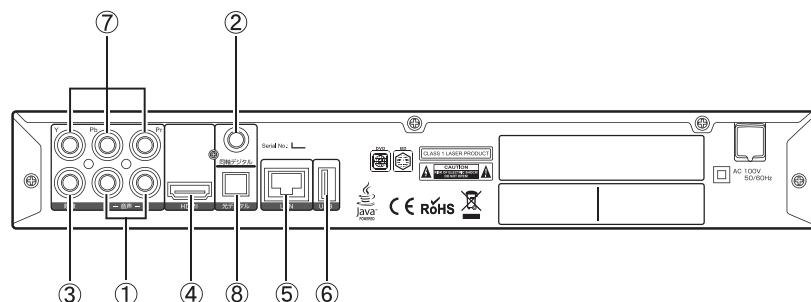
本体前面



①	ディスクトレイ	再生するディスクをセットします。
②	電源表示ランプ	電源の状態を表示します。青：オン 赤：オフ
③	表示部	情報が表示されます。
④	トレイ開／閉ボタン	ディスクトレイを開閉します。
⑤	再生／一時停止ボタン	再生／一時停止します。 ※メニュー画面などの決定ボタンとしては使用できません
⑥	停止ボタン	再生を停止します。
⑦	主電源ボタン	主電源をオン／オフします。
⑧	受光部	リモコンの操作信号を受信します。

準備する

本体背面



①	アナログ音声出力端子（左右）	アナログ音声信号を出力します。
②	同軸デジタル音声出力端子	デジタル音声信号を出力します。
③	アナログ映像出力端子	コンポジット映像信号を出力します。
④	HDMI 出力端子	HDMI 機器を接続します。
⑤	LAN ポート	ネットワークケーブルを接続します。
⑥	USB ポート	USB メモリーを接続します。
⑦	コンポーネント映像出力端子	コンポーネント映像信号を出力します。
⑧	光デジタル音声端子	高品質な音声を出力する際に使用します。

設定を変更する

システム

項目	説明
スクリーンセーバー	オンにすると、一定時間操作がなかった場合、画面焼けを防ぐ目的でスクリーンセーバーが作動します。
自動再生	オンにすると、ディスクを入れたとき自動的に再生を始めます。
設定初期化	設定を初期設定（工場出荷時の設定）の状態に戻します。視聴制限のパスワードは初期化されませんのでご注意ください。

アップデート	<p>本製品をアップデートする場合に、USB メモリーやディスクを使って、この項目からアップデートします。</p> <p>アップデート中は以下の点にご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本体の電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。 ・本体やリモコンのボタンを押さないでください。 ・ディスクを取り出したり、USB メモリーを抜いたりしないでください。
--------	---

アップデートの準備

1. ディスクや USB メモリーに [UPG] という名前のフォルダを作成してください。
2. アップデートファイル [*****.bin] を作成したフォルダ内にコピーします。

アップデートの手順

1. アップデートに使用するディスクを、本製品にセットします。USB メモリーを使用する場合は、本体背面の USB ポートに挿入します。
2. リモコンの設定ボタン を押し、「基本設定」→「システム」→「アップデート」を選択します。「ディスク / USB メモリー」は手順1で使用したものを選択します。
3. 「新しいファームウェアがあります。更新しますか？」と表示されますので、決定ボタン を押します。
(更新を中止するときは、前へボタン を押します。)

基本設定

- 1** 停止中に設定ボタン  を押して、設定メニューを表示します。
方向ボタン  で設定したい項目を選び、方向ボタン  を押します。



- 2** 方向ボタン  /  で項目内のメニューに移動し、方向ボタン  を押します。



- 3** 方向ボタン  /  で設定したい項目を選び、方向ボタン  を押します。



- 4** 方向ボタン  /  で設定を選び、決定ボタン  で決定します。

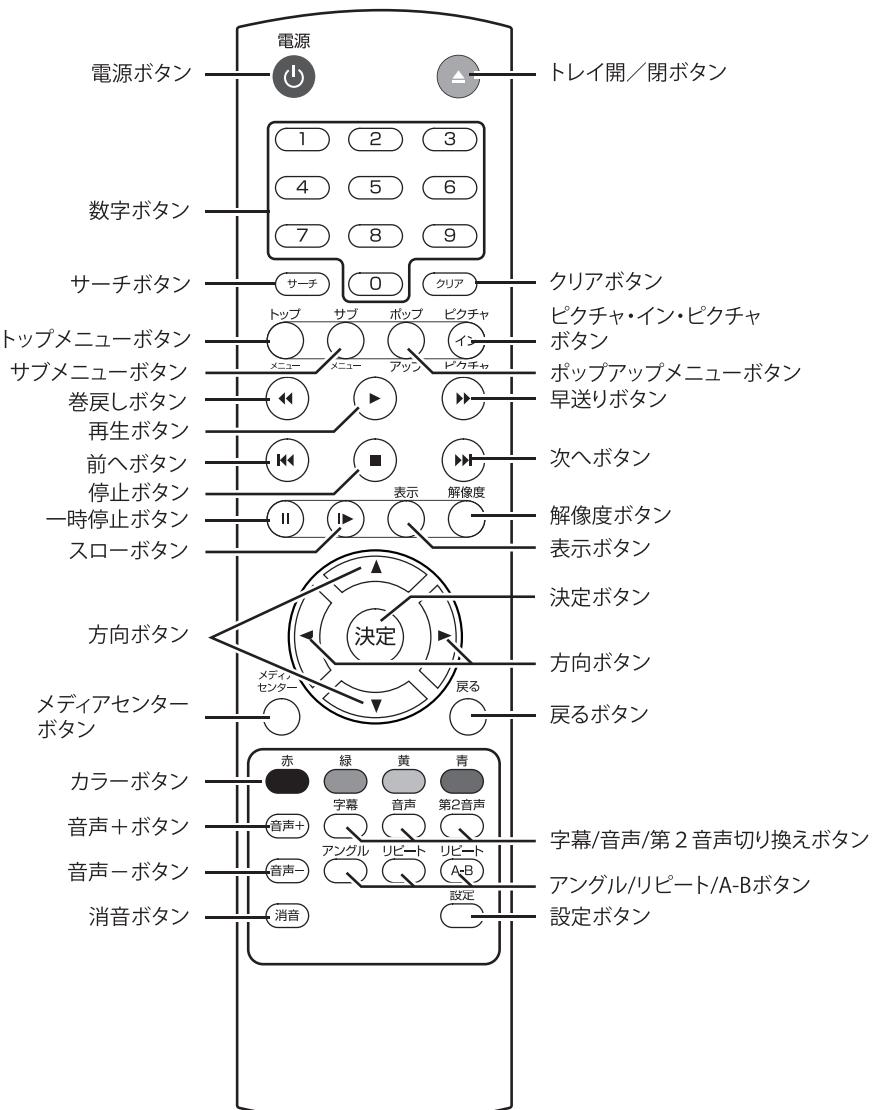
設定変更が完了したら、設定ボタン  を押して終了します。

※再生中には一部の設定ができません。ディスクの再生を完全に停止してください。再生を完全に停止するには、停止ボタン  を2回押します。

設定を変更する



リモコン



準備する

接続

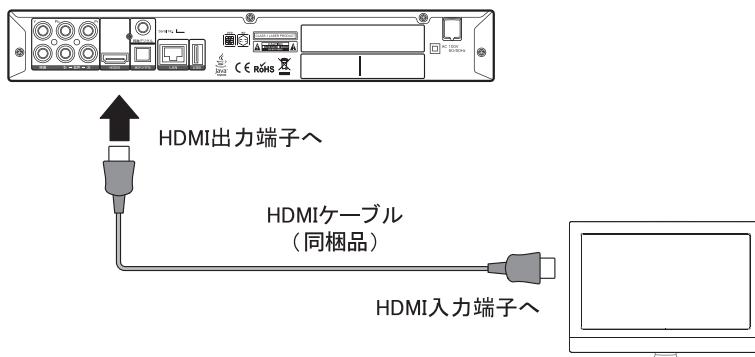
接続する前に

- 接続をおこなう前に、本機および本機と接続する機器の電源プラグが抜かれていることをご確認ください。
- 本機と接続する機器の取扱説明書もよくご確認ください。

テレビとの接続

HDMI ケーブルでの接続

同梱の HDMI ケーブルを使用して、本体背面の HDMI 出力端子とテレビの HDMI 入力端子とを接続します。



※ HDMI ケーブルを使用して接続するときは、出力解像度を接続する機器に合わせて設定してください。

映像や色の表示がおかしい場合は、出力解像度を設定し直してください。→ 49 ページ

※すべての HDMI 機器との互換性を保証するものではないことをご了承ください。

※ HDMI 接続時の機器認証には時間がかかる場合があります。そのため、映像や音声が途切れことがあります。

※ HDMI 接続時に本機と接続する機器との間で画面サイズなどの調整がおこなわれます。このとき一時的に画面表示がずれたりすることがあります。

BD-Live をを使ったインターネットアクセス

操作方法はディスクによって異なります。ディスクに付属の取扱説明書を確認してください。ここでは、一般的な操作例を説明します。

1 外部メモリーとして、USB メモリーを本体背面の USB ポートに挿入します。

- BD-LIVE を有効にするには、1GB 以上の空き容量のある外部メモリーが必要です。
- BD-LIVE 用の USB メモリーは、FAT32 形式でフォーマットされている必要があります。

2 BD-LIVE アクセス機能を持ったブルーレイディスクソフトを挿入します。

3 ディスクのメニューから BD-LIVE のオプションを選んで決定ボタン を押します。

ディスクやウェブサイトの操作指示に従って、コンテンツをダウンロードします。

- ダウンロードしたコンテンツは、BD-Live ストレージに自動作成される専用フォルダ内に保存されます。再生、削除などの編集は BD-Live コンテンツ内のメニューから行います。

- ダウンロードしたコンテンツは再生するか、削除するか選択できます。
- BD-Live ストレージとして利用できるのは、本製品の USB ポートに挿入された USB メモリーのみです。ハードディスクは使用できません。

- BD-Live のコンテンツは、一定期間を経過すると閲覧の期限が切れたり、再生できなくなる場合があります。

- BD-Live ストレージの空き容量を確保するため、定期的に BD-Live ストレージ内のコンテンツを手動で削除する必要があります。

- ご使用のインターネット環境によって、BD-LIVE に接続できない場合があります。

再生する

再生する

BD-LIVE 操作

BD-LIVE について

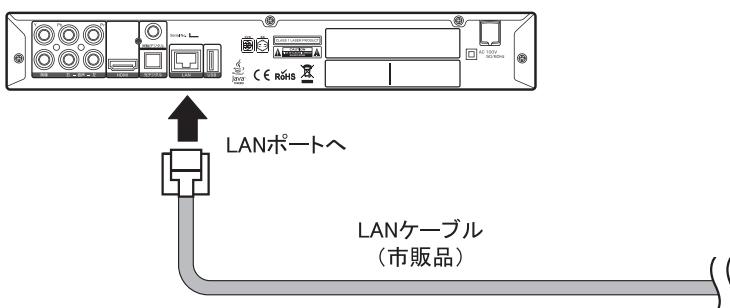
BD-LIVE とは、ブルーレイディスクソフトがネットワーク回線を使ってインターネットに接続する機能です。

ブルーレイディスクソフトには、BD-LIVE を使ってインターネット上のウェブサイトから各種のデータをダウンロードしたり、USB メモリーにデータを保存する機能を備えたものがあります。BD-Live を利用するには、本製品がインターネットアクセス用に設定されており、また USB メモリーが挿入されている必要があります。

BD-Live 用の USB メモリーは、FAT32 でフォーマットされている必要があります。

BD-LIVE の準備

- 1 インターネットに接続しているネットワークケーブルを、本体背面の LAN ポートに接続します。



再生する

再生する

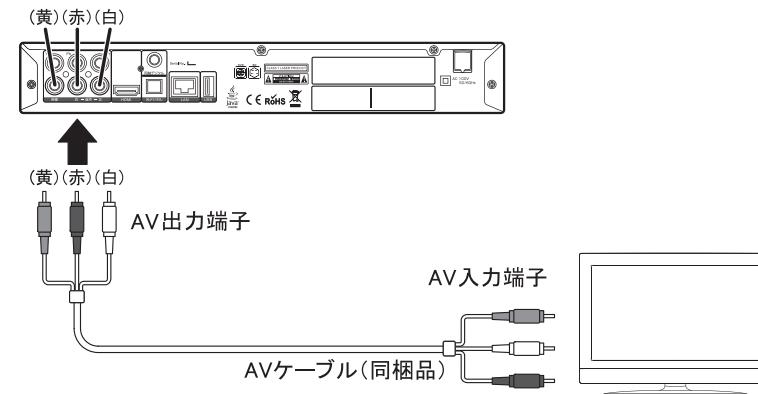
- 2 設定ボタン  を押して設定画面を表示させ、ネットワーク接続設定をします。

「基本設定」 - 「ネットワーク」 - 「IP アドレス設定」を開き、ネットワーク接続を設定します。→ 48 ページ

※通常は IP アドレス設定を「自動」に設定してください。

AV ケーブルでの接続

同梱の AV ケーブルを使用して、本体とテレビとを接続します。



- 1 本体背面のアナログ出力端子（赤、白）とテレビの音声入力端子（赤、白）とを接続します。

- 2 本体背面の映像出力端子（黄）とテレビの映像入力端子（黄）とを接続します。

※はじめてお使いになるときは出力解像度を 480i に設定してください。

※この接続方法で出力できない解像度が設定されているときは、「解像度を 480i にしてください。」と表示されます。リモコンの解像度ボタンを何度も押して、正常に映るまで設定を切り換えてください。

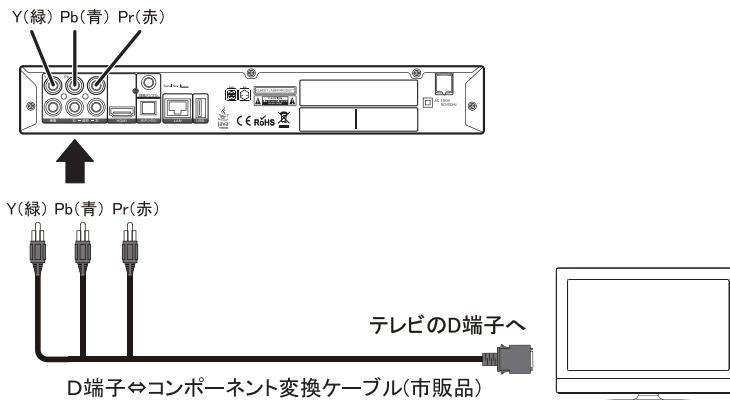
※接続されたテレビがプログレッシブ出力に対応していれば、480p 設定でもお使いいただけます。

接続するテレビの取扱説明書もご確認ください。

※本機の映像出力とテレビの映像入力は、直接接続してください。ビデオデッキを経由して接続すると、映像が乱れたり、映らないことがあります。

コンポーネント映像ケーブルでの接続（映像）

市販のD端子 ⇄ コンポーネント変換ケーブルを使用して、本機とテレビとを接続します。



- 1** 本体背面のコンポーネント映像出力端子（Y、Pb、Pr）に、市販のD端子 ⇄ コンポーネント変換ケーブルのプラグを差し込み、テレビのD端子と接続します。

※ケーブルは別途お買い求めください。

※本機の映像出力とテレビの映像入力は、直接接続してください。ビデオデッキを経由して接続すると、映像が乱れたり、映らないことがあります。

※出力解像度に1080pを設定することはできません。

※接続するテレビの仕様に合わせて出力解像度を設定してください。

- 2** 音声は、アナログ音声、同軸デジタル、光デジタルのいずれかで接続してください。

- 3** 方向ボタン◀を何度か押して、メディアセンターのトップ画面に戻り、再生リストを開きます。

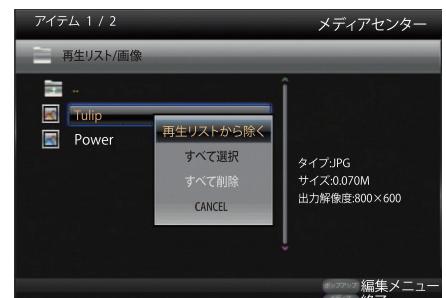


- 4** 方向ボタン▲/▼で、再生したいデータの種類、ファイルを選び、決定ボタン（決定）を押します。

・画像ファイル（JPEG）を再生した場合はスライドショーが始まります。

ポップアップメニュー ボタン を押すと、編集メニューが表示され、登録済みのファイルを編集することができます。

再生リストから 除く	選択したファイル、またはフォルダを再生リストから削除します。 ※リストへの登録が解除されるだけで、ファイルは削除されません。
すべて選択	全てのファイル、またはフォルダを選択します。
すべて削除	全てのファイル、またはフォルダの選択を解除します。
CANCEL	編集メニューを終了します。



USBメモリーの取り外し

- 1** 停止ボタン■を押し、再生を停止します。

- 2** USBメモリーを本体背面から取り外します。

取り外しは、必ず再生を停止している状態でおこなってください。

再生リストの作成

お好みのファイルを集めて、再生リストを作ることができます。
※ 市販の音楽CDなどは再生リストの対象外です。

1 メディアセンター画面で、再生リストに登録したいフォルダ、またはファイルにカーソルを合わせます。

- ・ファイルにカーソルを合わせた状態で方向ボタン▶を押すと、チェックマークが付き、複数のファイルを選択することができます。選択を解除するには、もう一度方向ボタン▶を押します。
- ・フォルダを選択した場合、フォルダ内のファイル全てが選択されます。



2 ポップアップメニュー ボタン (アッピング) を押して、編集メニューを表示します。

リストに追加	選択しているファイル、またはフォルダを再生リストに追加します。
すべて選択	全てのファイル、またはフォルダを選択します。
すべて削除	全てのファイル、またはフォルダの選択を解除します。
CANCEL	編集メニューを終了します。

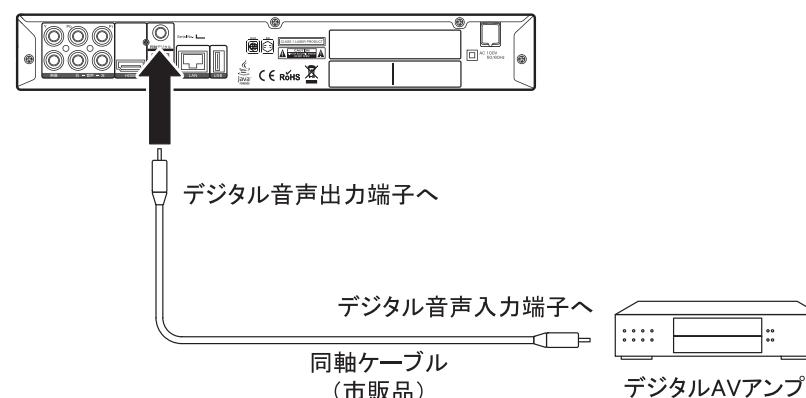
「リストに追加」を選択し、決定ボタン (決定) を押すと、手順①でチェックをしたファイルが再生リストに追加されます。



同軸デジタル音声端子での接続（音声）

市販の同軸デジタル音声ケーブルを使用して、本機とデジタルAVアンプとを接続します。

1 本体背面の同軸デジタル音声出力端子と、アンプの同軸デジタル入力端子とを、市販の同軸デジタル音声ケーブルで接続します。



2 映像は、AV接続（黄）、コンポーネント接続（Y/Pb/Pr）のいずれかで接続してください。

再生する

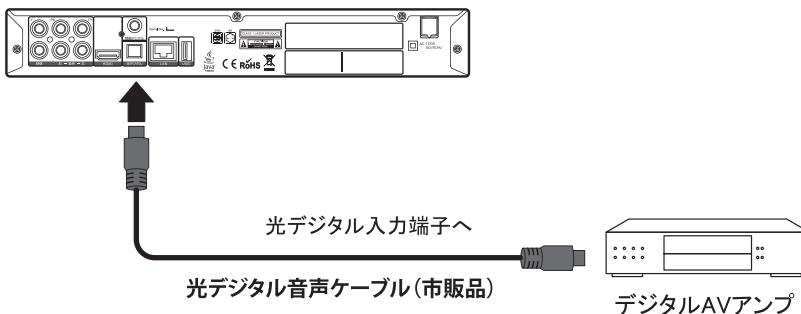
再生する

光デジタル音声端子での接続（音声）

市販の光デジタル音声ケーブルを使用して、本機とデジタルAVアンプとを接続します。

- 1 本体背面の保護キャップを外し、光デジタル音声出力端子とアンプの光デジタル入力端子とを、市販の光デジタル音声ケーブルで接続します。**

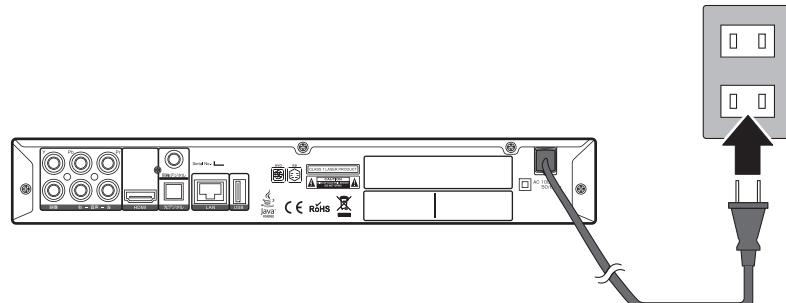
※ケーブルは別途お買い求めください。



- 2 映像は、AV接続（黄）、コンポーネント接続（Y/Pb/Pr）のいずれかで接続してください。**

電源を接続する

電源プラグをコンセントに差し込んでください。



- 3 方向ボタン▲/▼で、再生したいデータの種類、フォルダ、ファイルを選び、決定ボタン（決定）を押します。**

- ・画像ファイル（JPEG）を再生した場合はスライドショーが始まります。
- ・ファイル数が表示可能数より多い場合は、前へ / 次へボタン（◀ / ▶）でファイル選択画面を1ページずつ移動できます。
- ・前の画面に戻るには、方向ボタン◀を押します。
- ・停止ボタン（■）で、メディアセンターの画面に戻ります。
- ・一時停止ボタン（■）で、再生を一時停止します。
- ・前へボタン（◀）で、前のファイルを再生します。
- ・次へボタン（▶）で、次のファイルを再生します。
- ・方向ボタン▲で、静止画を上下反転させます。
- ・方向ボタン▼で、静止画を左右反転させます。
- ・方向ボタン◀で、静止画を反時計回りに回転させます。
- ・方向ボタン▶で、静止画を時計回りに回転させます。
- ・漢字やひらがななど、ファイル名が日本語の場合、正しく表示されない場合があります。本製品で使用する場合は、ファイル名を半角英数字で入力してください。



外部メディアを再生する

本製品では、ディスクやUSBメモリーに保存したファイルを再生できます。
ここではUSBメモリーを使用した場合の手順で説明します。

再生できるファイル

本製品では、以下のファイルが再生できます。

ファイル形式	記録内容
JPEG	画像
MP3、WMA	音声
AVI、MPEG	動画+音声

対応形式:H.264、TS、WMV9

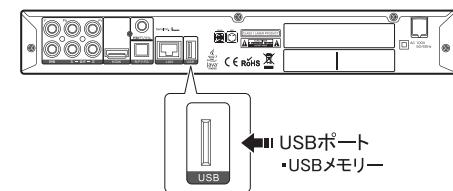
■ USBメモリーについて

- ・対応フォーマット:FAT32、NTFS
- ・USBバージョン:1.1 / 2.0

※BD-LIVE用のUSBメモリーは、FAT32でフォーマットされている必要があります。

再生

1 本体背面のUSB端子に、USBメモリーを挿入します。

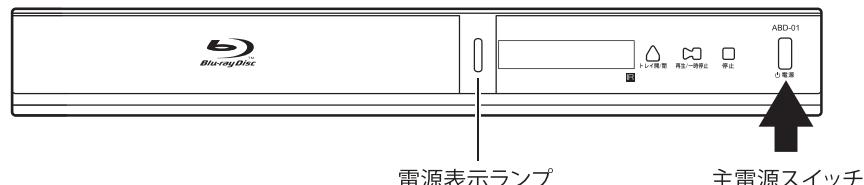


2 メディアセンター^{メディア}ボタンを押して、
メディアセンター画面を表示します。
方向ボタン▲/▼で再生したいメディアを
選び、決定ボタン(決定)を押します。



電源を入れる

本体前面にある主電源スイッチを押すと、電源表示ランプが赤く点灯します。(待機状態)



リモコンの電源ボタン^{電源}を押すと電源が入り、電源表示ランプが青く点灯します。
※本体前面にあるトレイ開/閉ボタン▲を押すことでも電源を入れることができます。
※電源を入れたとき表示部に記号のようなものが表示されますが故障ではありません。

電源を切る

リモコンの電源ボタン^{電源}を押すと、電源が切れます。
※長期にわたってご使用にならないときは、本体前面にある主電源スイッチをもう一度押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

乾電池使用時の注意

電池の使用にあたっては、次の注意事項を守ってください。
・電池を正しく使用しないと液漏れを起こしたり、破裂したりする可能性があります。

使用可能電池

リモコン用:マンガンまたはアルカリ単4形乾電池・・・2本

⇒リモコンに電池を入れるときは、電池ボックス内の表示に合わせて、プラスとマイナスを正しく入れてください。
⇒新しい電池と古い電池や、種類の違う電池(マンガン電池とアルカリ電池など)を混ぜて使用しないでください。
⇒電池が切れたらすぐに交換してください。消耗した電池を入れたままにしておくと、液漏れの原因となります。
⇒電池が液漏れを起こしたら、液に触れないよう注意してすぐに廃棄してください。新しい電池を入れる前に、必ず電池ボックスの内部に付いた液をよくふき取ってください。
⇒長期にわたって保管する場合は、電池を取り外してください。
⇒使用済みの電池や有効期限切れの電池を使用しないでください。

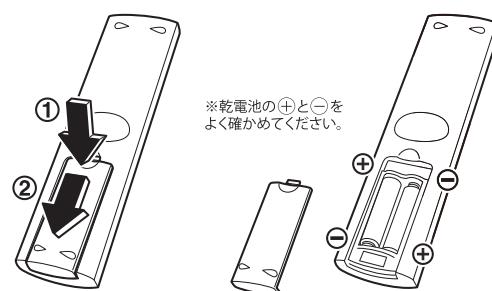
リモコンについて

電池の入れ方

下図を参考に、リモコンに乾電池を入れてください。

1 電池カバーを開けます。

- ①の部分を指で押さえながら②の方向にスライドさせて、電池カバーを外します。



2 電池を入れます。

- (+) (-) を正しく入れてください。

3 電池カバーを閉めます。

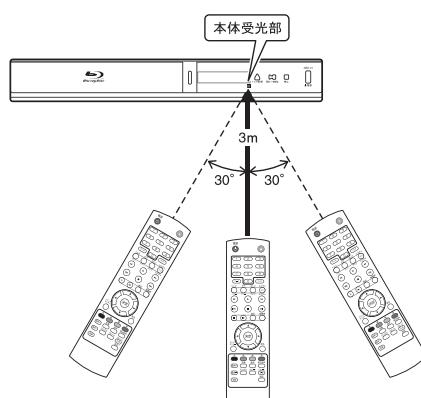
※ リモコン用電池は同梱されていません。
別途お買い求めください。(単4形乾電池2本使用)
※ 19ページの「乾電池使用時の注意」をお読みください。

準備する

リモコンの使い方

リモコンを使うときは、本体前面の受光部から3m以内で、上下左右に各30度以内の範囲から操作してください。

- リモコンの発信部と本体前面の受光部との間に、信号を遮るものがないようにしてください。
- 本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされると、リモコンでうまく操作できないことがあります。その場合は、受光部に光が当たらないようにする、リモコンの角度を変える、受光部に近づけて操作するなどしてください。



再生する

トラックサーチ・時間サーチ

1 再生中に、サーチボタン [サーチ] を押します。

指定再生ウインドウが画面上部に表示されます。



(表示例)

- ① トラック番号を指定してサーチできます。
② トラック時間またはディスク時間を指定してサーチできます。

2 サーチ方法を方向ボタン ▲/▼ で選択し、決定ボタン [決定] を押します。

「時間」を選んでいるときに方向ボタン▲/▼を押すと、トラックとディスクが切り換わります。

: トラック時間

: ディスク時間

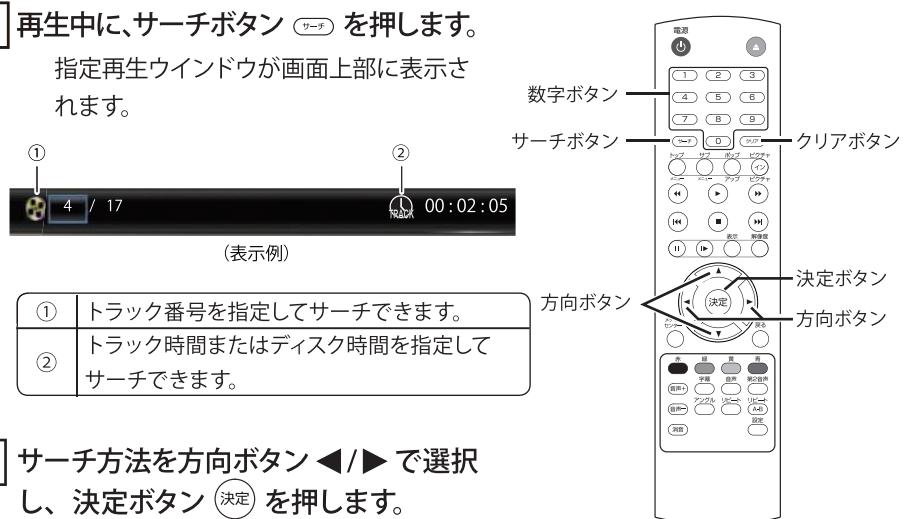
3 方向ボタン ▲ / ▼ または数字ボタンを使って、数字を入力します。

クリアボタン [クリア] で入力した時間のやり直しができます。

4 入力が終わったら、決定ボタン [決定] を押します。

指定したところから再生が始まります。

*ディスクによっては、正しく動作しない場合があります。



基本的な操作

A-B間くり返し再生

1 再生中に、A-Bボタン リピート A-B を押します。

A-B間くり返し再生の始点が設定されます。

2 もう一度、A-Bボタン リピート A-B を押します。

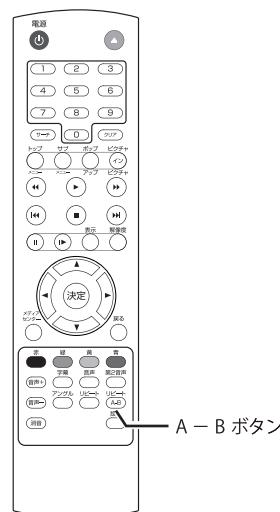
A-B間くり返し再生の終点が設定されます。

再生は手順1で設定した始点に戻り、終点までの間をくり返して再生します。

3 終了するには「A-B間くり返し」再生中に、A-Bリピートボタン リピート A-B を押します。

始点と終点の設定が解除され、通常再生に戻ります。

※ディスクによっては、正しく動作しない場合があります。

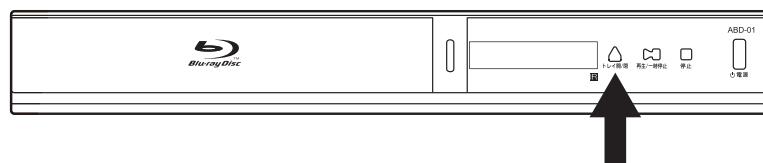


ディスクの挿入と再生

1 本体のトレイ開／閉ボタン▲を押します。

ディスクトレイが開きます。

・リモコンのトレイ開／閉ボタン ▲ でも同様に操作できます。



トレイ開／閉ボタン

2 ディスクをセットします。

ディスクのラベル面を上にして、ディスクをセットします。

3 本体のトレイ開／閉ボタン▲を押します。

ディスクトレイが閉じ、自動的に再生が始まります。

※一部のディスクでは、自動で再生が始まらないものがあります。

※メニュー画面から再生が始まるディスクの場合は、ディスクのメニュー画面でリモコンの方向ボタン◀▶▲▼を使い、お好きな項目を選択してリモコンの決定ボタン(決定)を押してください。

再生する

ポイント

- ・BD、DVD、CDに共通の基本的な操作については、次ページからご覧ください。
- ・BD/DVDのみの操作については、28ページからご覧ください。
- ・CDのみの操作については、35ページからご覧ください。

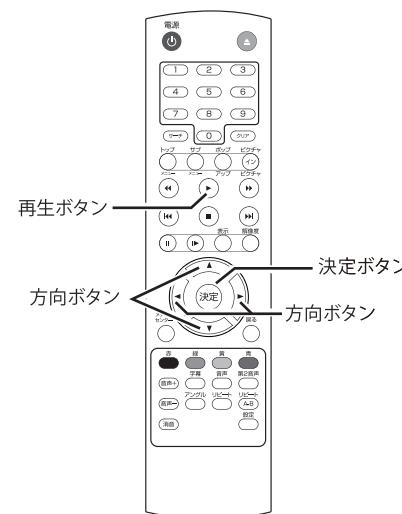
CD の操作

再生

停止 / 一時停止中に、再生ボタン  を押します。

再生が始まります。

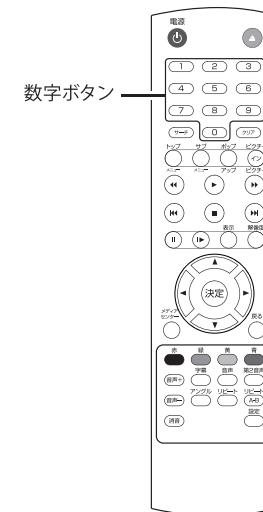
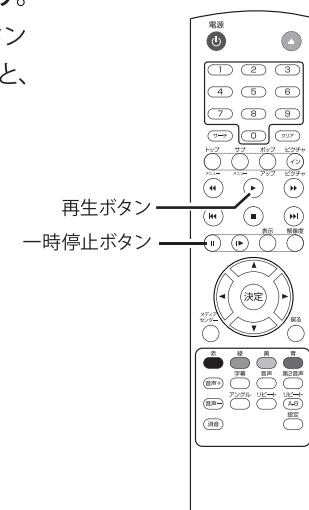
メニュー画面やタイトルリストなどが表示された場合は、方向ボタン  を使って項目やタイトルなどを選び、決定ボタン  を押してください。



一時停止

再生中に、一時停止ボタン  を押します。

再生が停止します。もう一度、一時停止ボタン  を押すか、または再生ボタン  を押すと、再生が再開されます。



トラック番号を指定して再生

再生中に、リモコンの数字ボタンを使って移動したいトラック番号を指定します。

選択したトラックから再生が始まります。

再生する

くり返し再生

再生中に、リピートボタン  を押します。

くり返し再生の方法が切り換わり、現在の状態が画面に表示されます。

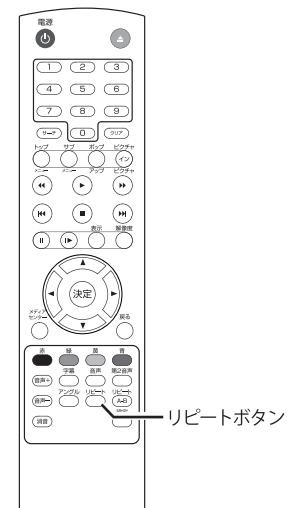
リピートボタン  を押すたびに、表示は次のように切り換わります。

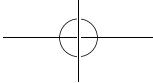
→  トラック ↓ 現在のトラックをくり返して再生します。

→  オール ↓ すべてのトラックをくり返して再生します。

オフ (表示なし) 最後のトラックまで再生し、停止します。

※ディスクによっては、正しく動作しない場合があります。



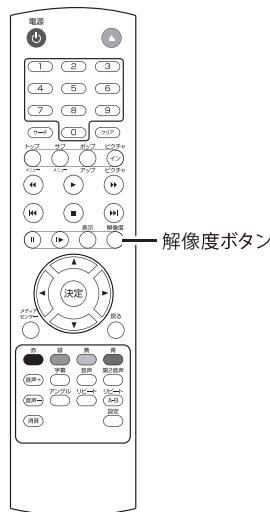


解像度の切り換え

再生中に、解像度ボタン  を押します。
解像度ボタン  を押すたびに、出力解像度の変更がおこなえます。

→ 480i → 480p → 720p → 1080i → 1080p →

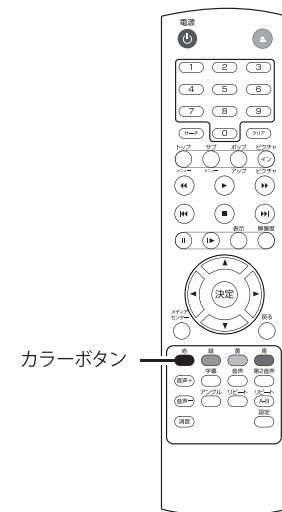
※接続方法によって、切り替え可能な解像度は異なります。



カラー ボタンを使う

再生する

ソフト内の画面操作などに使用する場合があります。
割り当てられるボタンや操作はソフトによって異なります。

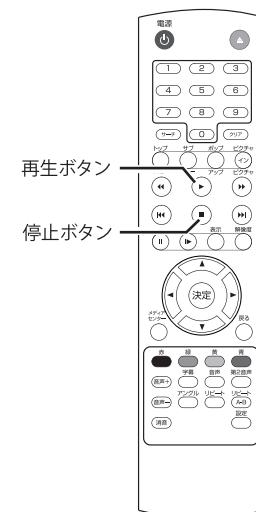


停止

再生中に、停止ボタン  を1回押します。
再生が停止します。
再生ボタン  を押すと、停止したところから再生が始まります。

再生を完全に停止するには

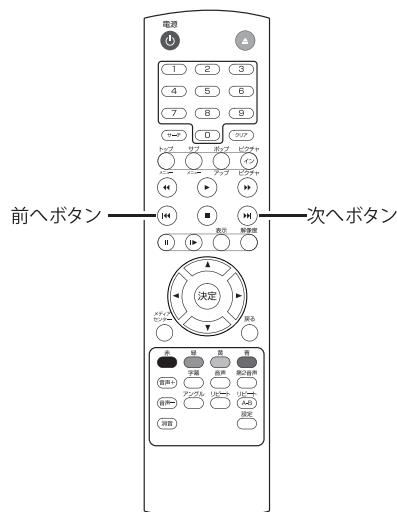
再生中に、停止ボタン  を2回押します。
※ディスクによっては停止ボタン  を1回押すだけで、再生が終了する場合があります。

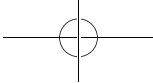


チャプター（トラック）のスキップ

再生する

再生中に、前へボタン  または次へボタン  を押します。
1つ前または次のチャプター（トラック）に移動します。

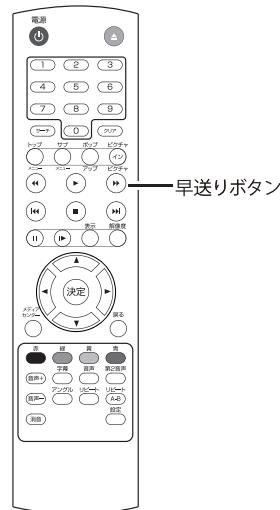




早送り

再生中に、早送りボタン を押します。

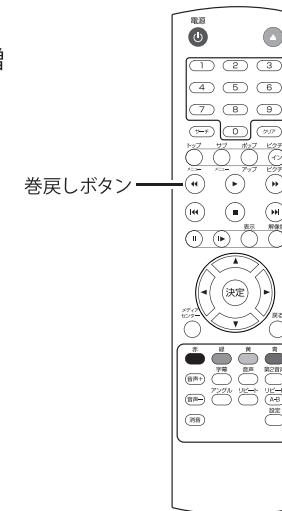
- 早送りボタン を押すごとに早送り速度が増し、5段階の早送り再生ができます。
- 5段階目の早送り中にもう一度早送りボタン を押すと、通常再生に戻ります。



巻戻し

再生中に、巻戻しボタン を押します。

- 巻戻しボタン を押すごとに巻戻し速度が増し、5段階の巻戻し再生ができます。
- 5段階目の巻戻し中にもう一度巻戻しボタン を押すと、通常再生に戻ります。

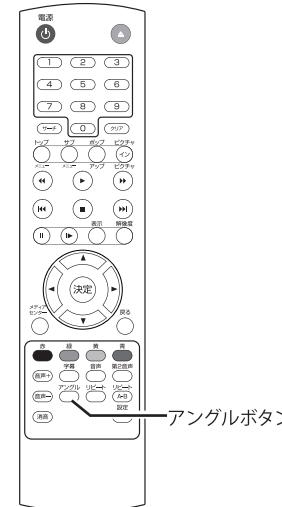


再生する

アングルの切り換え

再生中に、アングルボタン を押します。

- アングルボタン を押すと、切り換えができます。アングルの数と、再生しているアングルの番号が表示されます。
- アングル切り換えに対応していない BD / DVD では、操作は無効となります。アングル切り換えに対応している BD / DVD の場合は、パッケージの表示で確認できます。

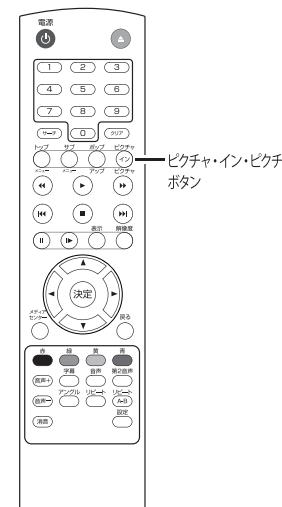


再生する

ピクチャ・イン・ピクチャ（第2映像）を使う

再生中に、ピクチャ・イン・ピクチャボタン を押します。

- 再生中の映像上に小窓で映像や写真などが表示されます。
- *ピクチャ・イン・ピクチャ（第2映像）対応ソフト以外では使用できません。



くり返し再生

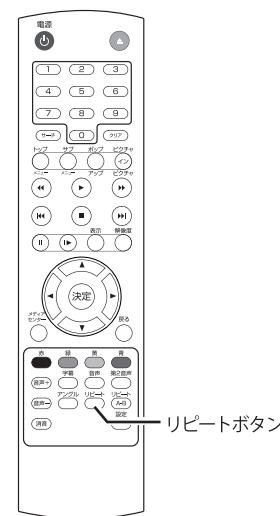
再生中に、リピートボタン  を押します。

くり返し再生の方法が切り換わり、現在の状態が画面に表示されます。

リピートボタン  を押すたびに、表示は次のように切り換わります。

-  チャプター 現在のチャプターをくり返して再生します。
↓
-  タイトル 現在のタイトルをくり返して再生します。
↓
-  オール すべてのタイトルをくり返して再生します。
↓
- オフ (表示なし) 現在のタイトルの再生が終わると、タイトル画面に戻ります。

※ブルーレイディスクなどディスクによっては、正しく動作しない場合があります。



A-B間くり返し再生

1 再生中に、A-Bボタン  を押します。

A-B間くり返し再生の始点が設定されます。

2 もう一度、A-Bボタン  を押します。

A-B間くり返し再生の終点が設定されます。

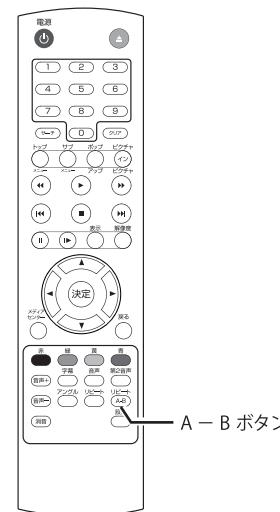
再生は手順1で設定した始点に戻り、終点までの間をくり返して再生します。

3 終了するには「A-B間くり返し」再生中に、A-Bリピートボタン  を押します。

始点と終点の設定が解除され、通常再生に戻ります。

※ブルーレイディスクなどディスクによっては、正しく動作しない場合があります。

再生する



スロー再生

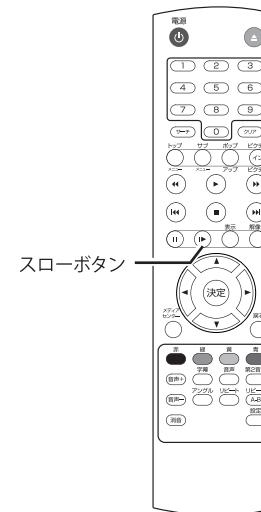
再生中に、スローボタン  を押します。

押すたびにスロー再生速度が切り換わります。

現在のスロー再生速度が画面に表示されます。

→ 1/16 → 1/8 → 1/4 → 1/2 →

通常再生 ←

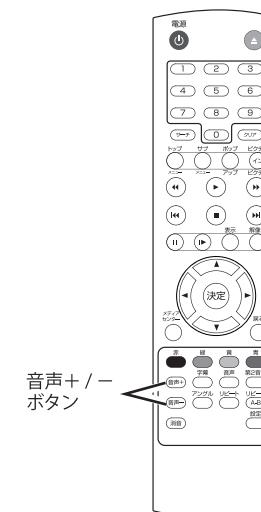


スロー再生中に再生ボタン  を押すと通常再生に戻ります。

再生する

音量の調節

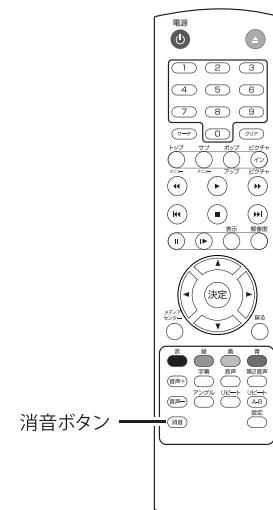
音声+/-ボタン   で音量の調節ができます。



消音

再生中に、消音ボタン（消音）を押します。

消音前の音量に戻すには、もう一度、消音ボタン（消音）を押します。



タイトルサーチ・チャプターサーチ

1 再生中に、サーチボタン（サーチ）を押します。

指定再生ウインドウが画面上部に表示されます。



- | | |
|---|-------------------------------|
| ① | タイトル番号を指定してサーチできます。 |
| ② | チャプター番号を指定してサーチできます。 |
| ③ | タイトル時間またはチャプター時間を指定してサーチできます。 |

2 サーチ方法を方向ボタン◀/▶で選択し、決定ボタン（決定）を押します。

「時間」を選んでいるときに方向ボタン▲/▼を押すと、タイトルとチャプターが切り換わります。

：タイトル時間

：チャプター時間

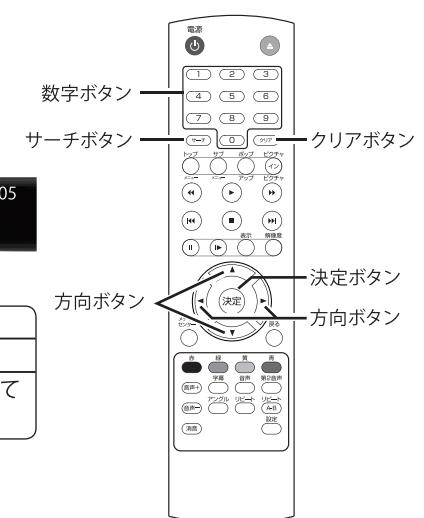
3 方向ボタン▲/▼または数字ボタンを使って、数字を入力します。

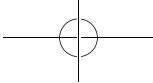
クリアボタン（クリア）で入力した時間のやり直しができます。

4 入力が終わったら、決定ボタン（決定）を押します。

指定したところから再生が始まります。

※ディスクによっては、操作できない項目もあります。



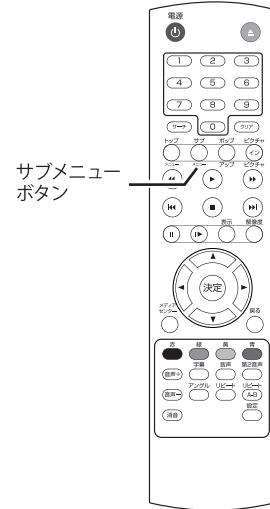


サブメニューを使う

再生中に、サブメニュー ボタン を押します。

再生中のコンテンツのコントロールパネルを表示します。

操作できる項目はファイルの種類や形式によって異なります。



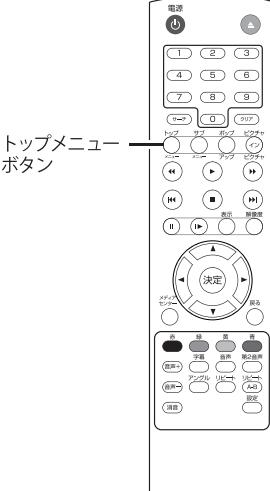
メニュー画面へ移動

再生する

再生中に、トップメニュー ボタン を押します。

再生を一時停止し、ディスクのメインメニューまたはトップメニューを表示します。

(ディスクにより、利用できない場合があります。)



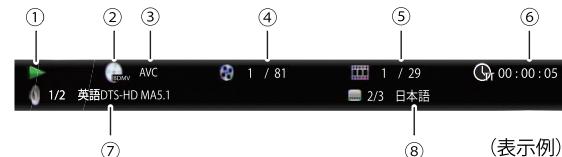
ポイント

- 映画などを見ている途中で、もう一度最初から見たいときに、ボタンひとつでメニュー画面へ移動します。

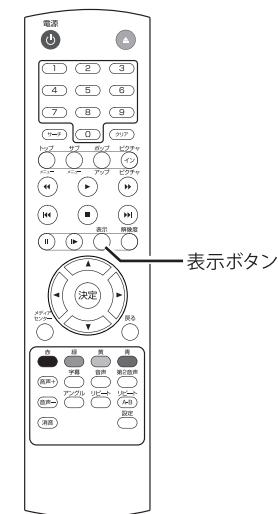
再生情報の表示

再生中や一時停止中に、表示ボタン を押します。

画面上部に、再生中のディスクの再生状況が表示されます。



①	再生状態が表示されます。
②	再生しているディスクの種類が表示されます。
③	再生しているディスクのビデオコーデックが表示されます。
④	再生しているタイトルの番号が表示されます。
⑤	再生しているチャプターの番号が表示されます。
⑥	再生しているタイトルまたはチャプターの経過時間が表示されます。
⑦	現在の音声言語が表示されます。
⑧	現在の字幕言語が表示されます。



再生する

BD / DVD の操作

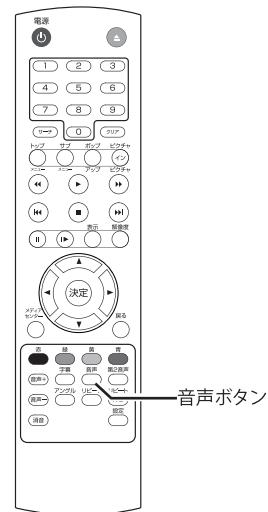
音声の切り換え

再生中に、音声ボタン  を押します。

音声ボタン  を押すたびに、音声チャンネルが切り換わり、再生している音声チャンネル名が画面に表示されます。

※音声切り換えに対応していないディスクでは、操作は無効となります。

※一部のディスクでは、タイトル画面またはメニュー画面から音声を切り換えてください。



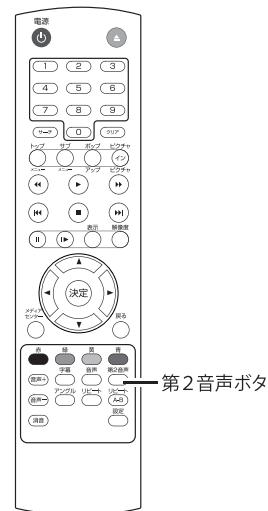
音声の切り換え（第2音声）

再生中に、第2音声ボタン  を押します。

第2音声（セカンダリーオーディオ）ボタン  を押すたびに、順に切り換わります。

※第2音声が収録されていないディスクでは、操作は無効となります。

※一部のディスクでは、タイトル画面またはメニュー画面から音声を切り換えてください。



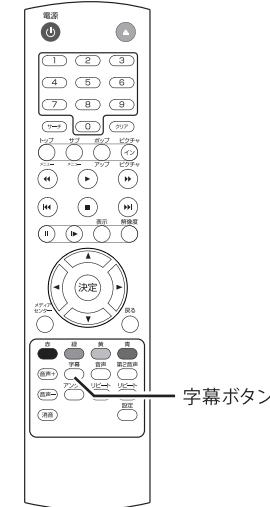
字幕の切り換え

再生中に、字幕ボタン  を押します。

字幕ボタン  を押すたびに、字幕チャンネルが切り換わり、再生している字幕チャンネル名（または[オフ]）が画面に表示されます。

※字幕切り換えに対応していないディスクでは、操作は無効となります。

※一部のディスクでは、タイトル画面またはメニュー画面から音声を切り換えてください。

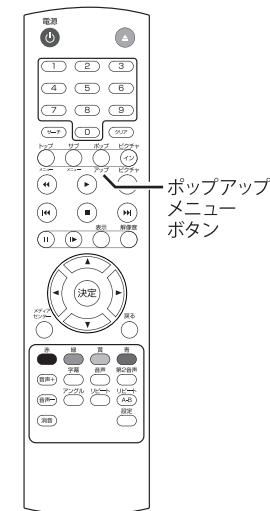


ポップアップメニューを使う

再生中に、ポップアップメニュー ボタン  を押します。

ブルーレイディスクを再生しながら、ソフトに収録されているポップアップメニューを表示します。

表示されるメニューはソフトによって異なります。
(ディスクにより、利用できない場合があります。)



再生する

再生する